

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 肥満症患者の実態と体組成や代謝指標、健康障害への影響等の長期的な推移を検証する観察研究

研究の目的

弘前大学は肥満症患者の治療などを専門的に行うセンターとして「弘前大学医学部附属病院肥満症・栄養治療センター」を開設しました。センターでは肥満症の患者に対し食事や運動の指導のほか、治療薬の処方を外来で行うだけでなく、入院での肥満症精査、内科的外科的な減量治療も積極的に実施しています。

本研究は、当科に減量目的に入院または外来通院治療を行なっている肥満症患者様の患者背景、具体的な治療介入の内容、及び入院中並びに退院後を含めた外来での体重減少や各種代謝指標の経過を検討し、より効果的かつ安全な減量の方法を模索することを目的としています。

研究実施期間： 実施許可日～2030年12月31日

対象となる方： 20**年1月1日～2030年12月31日までの間に当院附属病院内分泌内科・糖尿病代謝内科を受診し肥満症と診断された方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち下記の項目について標記研究のために利用させて頂きます。あくまで通常の肥満症診療の中で行われ、患者さんにご負担をかけるものではありません。

項目：性別、年齢、身長、体重、体組成（インピーダンス法）、腹囲、臀囲、握力、収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、家族歴、喫煙歴、飲酒歴、体重歴、肥満症関連健康障害含めた併存疾患、治療薬、サプリメント/漢方/健康食品、減量経験の有無、運動習慣の有無、MINI screen、簡易アノモニター（睡眠時無呼吸症候群の検査）、CAVI/ABI、内膜中膜複合体厚、心電図、胸部Xp、代謝測定による安静時基礎代謝量、呼吸商、採血（血算、血液像、フェリチン、CRP、TP、Alb、総コレステロール、トリグリセリド、HDL-C、LDL-C、尿酸、血糖、HbA1c、GA、IRI、CPR、膵グルカゴン、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、 γ GTP、ALP、LDH、CPK、sAmy、IV型コラーゲン7S、M2BPGi、乳酸、3- β ヒドロキシ酪酸、Cu、Zn、ビタミンB1、1,25(OH)VitD、ビタミンB12、BUN、Cr、eGFR、TSH、FT4、FT3、ACTH、コルチゾール、GH、IGF-1）、尿検査（尿中アルブミンクレアチニン比、尿タンパク）、窒素バランス、生活の質（IWQOL-Lite-CT）、食行動質問票および介入内容、グラフ化体重表、体重アプリ使用状況、咀嚼法実施状況、運動療法実施

状況、減量への思い・行動意欲や気づきに関する言動

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し本研究のための固有の番号を付して実施します。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	内分泌内科・糖尿病代謝内科 藤田 朋之 電話：0172-39-5062
-------	-------------------------------------